

大和郡山 防災ニュース R7.1月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

令和7年消防出初式を開催しました！

去る1月12日(日)に大和郡山市総合公園施設金魚スクエア及びホウワグラウンドにおいて、消防団による消防出初式が開催されました。新型コロナウイルス感染防止のため中止していた屋内式典を昨年より再開し、今年も屋内・屋外両方の式典を行いました。昨年は元旦に能登半島地震が発生し、多くの犠牲者を出したことから、出初式を自粛との声もありましたが、「いざという時、消防団員の皆さんの力強さを期待したい、その力そのものが安全なまちづくりである」などの激励があり、開催の運びとなったことが思い返されます。

冒頭市長から、出初式の目的として「消防団員の士気を高めること」「日頃の鍛錬の成果を披露すること」「そのことを通じて市民の理解と信頼を得るとともに、防災意識を高めること」、この3つの目的をしっかりと果たせるようにとの訓示がありました。

今年も、消防団による「空き家外観調査業務成果報告」が行われました。令和6年5月半ばから11月末までの約半年間、市内19分団が管轄地域内の空家を丹念に回り、その実態を調査したものです。自治会や自主防災組織からも多数の方が出席されており、あらためて市民の理解と信頼を得、防災意識を高めることに繋がったのではないかと思います。



屋外式典を多数の方が観覧されました！

当日朝から雪が降り注ぎ、一時開催が危ぶまれましたが、式典開始時には快晴となり、昨年と同じ約300名の方が観覧をされました。一般観覧者が見守る中、消防団員達の力強い分列行進と昨年10、11月の消防技術訓練発表会において優秀な成績を収めた額田部分団、矢田分団、横田分団の各団員と大和郡山消防署署員による一斉放水が披露されました。また、分列行進には筒井地区の南市場自主防災会・昭和地区の柏木町自主防災会・矢田地区の北矢田自主防災会の皆様にもご参加いただきました。この日は子供連れの観覧者も目立ち、式典終了後も長い時間、消防団員や署員の説明を受けながら、消防ポンプ車や救急車を見学したり、子供用の消防服を着て記念撮影を行う風景も見受けられました。



自治会などの防災出前講座依頼も受付中！

少人数でも訪問します。災害対策課までご相談ください。

このニュースは、災害対策課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます。

[大和郡山防災ニュース](#) [🔍](#) [検索](#)

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください。

[大和郡山市消防団へようこそ](#) [🔍](#) [検索](#)

発行人 市役所災害対策課